

## 甲斐市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 日 時 令和5年4月28日（金）午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 防災対策室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】高鳥悟教育長  
【委 員】金子初男職務代理者 中込正久委員  
米山祐希委員 小林啓子委員  
【説明員】名取藤吾教育部長 宮本裕教育総務課長  
樋川和之学校教育課長 高須秀樹生涯学習文化課長  
小松利也スポーツ振興課長 保坂俊和図書館長  
金丸徹学校教育指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 小田切英規教育総務係長 内田優教育総務係員
- 7 議事録署名委員の指名 A委員 D委員
- 8 前回議事録の承認 令和4年度 第12回定例会議事録 「承認」
- 9 教育長からの報告
- 10 その他
  - (1) 令和5年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について
  - (2) 令和5年度教育委員会主要工事執行計画について
  - (3) 令和5年度創甲斐教育推進事業について
  - (4) 令和5年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会について
  - (5) 令和5年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について
  - (6) 学校給食費未納状況について
  - (7) 令和4年度要保護・準要保護児童生徒認定申請等一覧について
  - (8) 令和5年度卒業式における児童のはかま等の着用について
  - (9) 竜王武道館の雨漏り対応について
  - (10) 5月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時30分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長 改めまして皆様こんにちは。

4月1日付けで教育長を拝命しました。微力ではございますが、精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度最初の教育委員会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

4月の人事異動で教育委員会のスタッフも、部長はじめ何人か入れ替りがありましたが、引き継ぎも順調に行われ、教育委員会の全職員が、意欲を持って教育行政の推進に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

4月は何かとお忙しい中ではありましたが、委員の皆様には、小中学校の入学式、教職員の着任式、また、昨日の中北地区教育委員会連合会総会へのご出席、誠にありがとうございました。

さて、新型コロナウイルス感染症が流行して3年以上が経過し、5月8日には、2類から5類に引き下げられ、季節性インフルエンザと同じ扱いに変わります。いまだに完全な終息には至っておりませんが、世の中は、コロナとの共存の時代を迎えることとなります。

このような状況ではございますが、引き続き感染症対策を図りながら、創甲斐教育の推進とICT教育の充実、不登校児童・生徒の対応、教職員の働き方改革、教育環境の整備など、多くの教育課題に積極的に取り組み、教育を止めない、だれ一人取り残さない教育が必要と考えております。

学校現場や地域市民との情報交換を密にして、一つひとつの課題に真摯に向き合い、創甲斐教育推進大綱の基本理念であります「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」の実現に向け、現場とともに、教育委員会職員一丸となって取り組んで参りたいと思っております。

委員の皆様方におかれましても、これまで同様、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

○議事録署名委員の指名

教育長 議事録署名委員を指名します。A委員、D委員を指名します。よろしくお願ひいたします。

○前回議事録の承認

教育長 第12回教育委員会定例会議事録に異議のある方はいらっしゃいますか。  
一同 異議なし。

教育長 異議がないようですので、前回議事録は承認されました。会議終了後に、C委員、D委員に署名をいただきます。よろしくお願ひいたします。

○教育長報告

教育長 資料1ページをお願ひいたします。主なものについて、ご報告いたします。

4月3日、午前7時15分から教育長の辞令交付式、続いて市職員の管理職昇任者や新採用職員に対する辞令交付式があり、その後、年度初め式が執り行われました。

午後3時から、教職員の着任式に委員の皆様と揃って出席をいたしました。

6日には、11の小学校の入学式、7日には、5つの中学校の入学式が挙行され、どの学校も厳粛のうちに執り行われました。

11日の午前には、県義務教育課と中北教育事務所が来訪し、今年度の取り組むべき教育課題、主な施策などの説明を受けました。

午後には、今年度1回目の学校連絡会16校会を開催し、各学校長に第2次創甲斐教育推進大綱の概要や各所管課から事業内容の説明を行いました。

17日の午後には甲州市で、山梨県都市教育長会の定期総会が開催され、令和4年度の事業報告と決算報告、令和5年度の事業計画案と予算案を審議し、承認されました。

27日の午後には、中北地区教育委員会連合会の定期総会に委員の皆様のご出席を頂き、令和4年度の事業報告と決算報告、令和5年度の事業計画案と予算案が承認されました。

本日 28 日には、令和 5 年度の第 1 回定例教育委員会が開催されております。

以上、報告とさせていただきます。

## ○その他

### (1) 令和 5 年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について

事務局 (資料説明)

委員 2 ページですが、日程の中で、(2) 学校との話し合い進行次第の下の方に、「※協議事項の前後どちらかに授業参観を入れてください。」とありますが、昨年も学校によって協議事項をした後に授業参観というところもありまして、授業参観を観させていただいてから、それも含めて協議をさせていただいた方がよりよいのではないかと思います。このあたりは、この表現ですと、学校によってどちらが先かわるので、その辺はどうかと思います。授業参観を観させていただいて、教員の方の様子、または子どもたちの頑張っているところも含めてお話できた方がよりよいのではないかと思います。

事務局 ありがとうございます。一応このような形で出してありますが、今 D 委員さんのおっしゃることも、確かだと思しますので、ほとんどの学校がそういう形を取っているのですがここについては、訂正をして授業参観の後に協議事項ということで、他の委員の皆様はそれでよろしいでしょうか。よろしければ、そのような形に変えたいと思しますのでよろしく願いいたします。

委員 確認ですが、2 ページの訪問人数委員 4 名とありますが、ご案内のように 4 名のうち 2 名参加ということでよろしいでしょうか。

また、出席者の中で小学校に生徒指導主任が入っていますが、小学校の場合は、生徒指導主任が学級担任を兼ねていることが多いので、このへんについては、実態に合わせてという形でこれまで対応してきていただいたように思いますが、いかがでしょうか。

事務局 ありがとうございます。まず、訪問の人数については 6 名の中で、教育委員の方につきましては 2 名ずつということでお願いをしたいと思います。4 名のうち 2 名で日程を組ませていただきますのでよろしくお願

いしたいと思います。

もう1点、生徒指導主任の先生が入っているということもありますが、こちらはあくまでも学校の授業を優先していただきたいと思いますので、学校にはそのようにお伝えをしたいと思います。よろしくお願いします。

教育長                    その他ご意見、ご質問はございますか。

一 同                    異議なし。

(2) 令和5年度教育委員会主要工事執行計画について

事務局                    (資料説明)

事務局                    (資料説明)

事務局                    (資料説明)

委 員                    7ページに敷島南小と双葉東小それぞれ児童数増加に伴う普通教室に転用とありますが、おそらく双葉東小の特別教室で空きがあるのは、家庭科室と理科室くらいで、これ以上の普通教室転用は難しい状況ではないかと思いますが、児童数の今後の推移から見通しについて教えていただければと思います。

事務局                    年度が変わりまして、早急に学校教育課の学事係で数字を確認しているところでして、来年度の小学校4年生までが25人学級になった場合までは大丈夫というところですが、記憶で申し訳ないのですがこの推移が続いていけば、令和8年度から教室数が足りなくなるという懸念がありますので、そのはっきりした数字を今年度早々に出して、数字によっては増築という場合もありうるかというところですが、まだはっきりしたことが言えなくて申し訳ありません。転用について、確かにおっしゃるとおり、学校によって空いている教室と空いていない教室が全然違います。双葉東小は言われているように、空き教室がもうないので、そこは増築を考えていかなければならないか、というところでまだ結論は出ていませんが、数字を把握して結論を早く出したいと思います。よろしくお願いします。

委 員                    敷島南小の図工室を普通教室に転用するというので、今部長さんが言うように25人学級が始まって、それを逐次、上の学年に行くとするので知事さんも変わらないので、今竜王北小も児童が増えていますよね。

そうするとどの学校も一時的には仕方がないと思うので、どこの教室を転用して普通教室にしていくか、今部長さんが言うように、令和8年度にどうなるかわかりませんが、そのときにはよく考えておかないといけないですよ。増築してもまた子どもが減っていきますよね。その辺のところをよく考えていかなければいけないと思います。校舎をむやみに造っても双葉東小の場合は今までもギリギリなので、私たちも実情はわかっていますよね。ですので、仕方がないかもしれませんが、その先を見ていくと1年2年しか使わないということも考えられますよね。このまま児童が増えていくとよいのですが、その辺を慎重にやってほしいと思います。

敷島南小の場合は、永久に図工室がなくなるということはないですよ。特別教室を普通教室に転用していくということは、一時の苦肉の策ですよ。そういうところを考えておかないと、無駄なことをしても仕方がないですし、それであれば予算を違うところに使って欲しいですし、1年2年我慢すれば図工室になるということをよく考えてほしいと思います。また、安易に学区編成ということも言わないでほしいです。今安定してやっていますので、前に敷島南小と敷島小で学区編成して混乱しましたよね。ですので、その辺のところも考えて、長期的によく考えてほしいと思います。

事務局

現在取り組んでおりまして、委員さんのおっしゃるように、人数の増加とともに、25人学級がどこまで伸びるかということも、教室に非常に関係がありまして、学事係が出している何年後までの数字というのを見ながら、一時的な空き教室の改修にするのか、先ほど言った増築にするのか、また一つの案としては、校舎のリースということも考えられます。いわゆる簡易的な建物、RCや重量鉄骨ではなくて、プレハブ工法と言いますが、これは現場事務所のようなプレハブではなくて、きちんとしたプレハブでのリースという形も考えられますので、その辺をいろいろ数字を見ながら、どの方法が一番良いか検討していきたいと思います。確かにこのピークはいつなのかということもあります。そのピークに合わせた教室数ということは考えていかなければなりませんので、今年はその辺が課題だと思っていますのでいろいろ考えていきたいと思

います。よろしく願いいたします。

委員

今のリースの問題もありますが、安易な場所に安易に校舎を造らないでほしいと思います。敷島南小の校舎の裏側に2教室ほどありますよね。あの教室で子どもに勉強をさせることを考えると、景色が何も見えないので可哀そうだと思ってしまいます。やはり、今の校舎に並列するように、外が見えるとか、もしそういう場合にはぜひしてほしいと思います。校舎を安易に空いているからそこに造るという事では上手くないと思います。それもお願いしておきます。

教育長

その他ご意見、ご質問はございますか。

一同

異議なし。

### (3) 令和5年度創甲斐教育推進事業について

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

委員

全部通して5つあります。一つずつ言います。最初に1ページのナンバー1「やはたいぬくんこどもあいさつ運動 字を覚えようキャンペーン」の概要のところですが、「ビヨンドコロナを見据え」とありますが、これはアフターコロナと同じ意味合いと捉えてよろしいのでしょうか。

事務局

「ビヨンドコロナを見据えて」という内容でございますが、こちらはコロナの先を見据えたというような内容になりますのでよろしく願いします。

委員

こういう表現をするのですね。あまり聞きなれないと思いましたが、コロナを超えてという意味ということですね。

次にナンバー2「甲斐市小中学生スポーツ・文化芸術等県外大会出場激励金交付事業」についてですが、概要に県予選会または選考会を3位以内で通過した場合には、県代表となるのでしょうか。この「3位以内で通過し」という文言がどうなのかと思ひまして、これが必要かと思ひ

ました。

事務局           こちらの内容につきましては、選考会におきまして、例えば、5位または10位など、4位以下の順位で県外大会へ行く場合もございますが、あくまでも3位以内で通過をした場合という内容で激励金を交付しているところでございます。

委 員           4位や5位で県代表になっても支給しないということですか。

事務局           今の内容のとおりでございます。

委 員           次は4ページの学校教育課のナンバー9「生き生き学ぶ学級づくり推進事業」で、先ほど課長さんも概要の中で「が」を抜いて説明されていましたが、「児童生徒が一人ひとりが安心して」という最初の「が」はいらぬかと思いました。細かいことでごめんなさい。

事務局           ありがとうございます。その通りでございます。

委 員           次は9ページの生涯学習文化課のナンバー21ですが、セミナーハウスと北部公民館は20万円ですよね。南部・敷島・双葉公民館は30万円ですよね。その違いはどういう関係ですか。

事務局           こちら各公民館でそれぞれ事情がありまして、例えば、自治会と一緒にやっているとか、双葉の場合につきましては、重要文化財の光照寺がありまして、そちらのお祭りも含めてやっているというような事情がありまして、それぞれ参加される方の負担もありますが、その事情に合わせて、20万円、30万円というような、補助金の設定をしております。

委 員           わかりました。ではそういったことで各公民館は承知していらっしゃるということですね。

事務局           その通りです。

委 員           次は14ページの市民活動支援課のナンバー37「子ども消費者講座」は、今年度も実施回数未定とありますよね。昨年も実施回数・場所未定とありまして、今年度と昨年度の実績は載せないと先ほどお話しがありましたが、ここは昨年はされたのか、全然されていないのか、とそんなことを思いました。

事務局           令和4年度の実施状況ということですが、そちらの方についてまだ確認をしていませんので、後ほど確認をさせていただきましてご報告をさせていただきますと思います。



委員 最後 18 ページ、子育て支援課のナンバー42 の公立6園、それから以下ナンバー45、46、47 は公立5園になっていますが、この1園の違いというのはどういうことですか。

事務局 この公立6園と公立5園という表記の仕方ですが、こちらの内容につきましては、竜王西保育園が指定管理制度を導入しているということもございしますが、令和元年度または平成 22 年度、25 年度から事業を実施しているという内容がございしますが、この表記の仕方につきましては、また子育て支援課にも確認をしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

委員 あと一つ、最後の予算額ですが令和5年は教育総務課 100 万円とありますが、先ほどもお話がありましたでしょうか。この計画は、教育総務課は0円でしたよね。

事務局 先ほど説明をさせていただいたかと思いますが、1ページにございますナンバー2の「甲斐市小中学生スポーツ文化芸術等県外大会出場激励金交付事業」で国内大会国際大会の金額等を合わせまして、予算額につきましては100万円の予算を計上しているという内容でございますので、令和5年度は100万円となっております。

委員 わかりました。

委員 全体に関わることですが、小学校の入学式に行って挨拶しますよね。入学式の際に、「創甲斐教育推進事業」のリーフレット版を配付して、甲斐市ではこういう教育をしていますよ、ということを入学生の親御さん全員に配付する必要はないのですか。2回目や3回目になる方もいるかもしれませんが、私は必要があると思います。親御さん方は知らないのですから。いくら「創甲斐教育」と言っても、現場の子どもたちの父兄の方に、まず知らせなければ意味がないのではないのでしょうか。のぼり旗もよいかもしれませんが、それよりも入学式の時に、リーフレットを配付して、甲斐市ではこういう教育をしていますという案内をしたらいかがでしょうか。説明は学校でしていただければよいと思いますが、そのような必要がありました。私も入学式に出席していましたが、今まで気が付きませんでした。そういうことが一つ意見です。リーフレットを配ることはそんなにお金はかからないのではないでしょ

うか。新入学生を対象とするのですから、そんなに人数はいないのではないのでしょうか。これは今からでも出来ることですし、来年から是非してもらいたいと思います。1年生の保護者会のようなことがあれば、その際に学校で説明をするとよいと思います。「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」という人材づくりをしているということのアピールは、いろいろなことをやっていますが、まずそこが1番だと思います。そこが抜けているのではないかと一つ思いました。

もう一つは、生涯学習文化課で「子ども書道推進事業」がありますよね。地域の方が敷島保育園に行き、おそらく席書き大会の前に書道を教えに行っています。あれは敷島書道クラブではないのでしょうか。そのようなものを利用することも手だと思います。これも意見です。できればやって欲しいということです。

次に図書館についてです。私が子どもを育てている時ですから、もうそろそろ50年くらい前のことでしょうか。子どもが生まれた時に、本屋さんの子どもの読ませたい本が20冊くらい入っていて、いくらというものがあり、買ったことがあるのですが、司書の先生が小学校1年生や、生まれた子どもなど、ある程度年代を区別して、例えば3歳までにはこんな本を読んだらどうですかというような一覧表があるとよいのではないのでしょうか。例えば10冊とか20冊とか選んで、2歳、3歳の時にはこんな本がよいですよ、など司書の先生はよく知っていると思いますので、そんな難しいことではないと思います。お勧めの本ということです。すでにブックスタートを行っているので、わかると思います。最近よく新聞を見ていて、文学作品で司書の方達が選ぶ文学者などありますよね。それと同じようなことで、本市でもイラストは本の表紙を借りればよいので、こういう本がありますという本の紹介と、例えば1歳の時には、2歳のときには、などそんなにやらなくても、3歳まで、小学校入学までというようなお勧めの本のパンフレットを配るのはいかがでしょうか。そうすると図書館にありますと言えば、図書館に行きますよね。

また、先ほど新刊の紹介ということもおっしゃっていましたが、そういうことで、また図書館に人が来るということもあるのではないかと思います。

います。勧める本で図書館にはたくさんありますよ、としておけばいかがでしょうか。そうすると、生まれたばかりというか、1歳児はちょっとわかりませんが、2～3歳になれば、図書館に行ってみよう、一緒に図書館へ行こうとなるのではないのでしょうか。そして今度は小学校へ入り、低学年・中学年・高学年でこんな本を読んでほしい、というようなパンフレットをまた出して、学校の図書館または市の図書館に行けばあるよ、と言えば、図書館離れから多少は返ってくるのではないかと思います。もちろんそれが40代50代、70代向けもあれば尚よいのですが、ただそのくらいになってしまうと、私たちもある程度年齢がいつてしまうと思考が固まってきてしまうので、読みたい本が決まってしまうのですよね。そんなに高齢者まではしなくてよいですが、若い時はいろいろなジャンルの本を読ませてあげたいし、勧めてあげるとよいと思います。ブックスタートで1冊だけもらって、それでおしまいよりはよいと思います。図書館についての意見です。

例えば、図書館のナンバー31の新刊を紹介するということですが、今の内容と同時に、今でもある定番の本や今あるかわかりませんが、私が子育てをしていた頃は、本箱が付いてきていたのですが、若い方はそんなに知らないと思います。そういうような、司書の方が選ぶ20冊ということをする面白いと思います。以上です。

委員 昨年も申し上げたのですが、17ページのナンバー41「多様な学びの機会の充実と提供」というところで、福祉課で学習支援と食糧支援なども行なっているということで、教育委員会だけでなく、福祉課のように教育委員会以外でもこういったことに取り組んでいるということに大変ありがたいことだと思っております。

委員 2点お願いします。5ページのナンバー10「不登校対策支援事業」についてですが、現状について簡単にご報告させていただきます。昨年度より、甲斐ゼミの竜王教室と今年度から敷島教室と新たな取り組みの中で、今竜王教室については、昨年度より継続で2名の生徒がすでに4月から通級しております。敷島教室については、今年度からですので16校全てに訪問し、特に敷島地区の小中学校の先生方には敷島教室の利用についてお願いをしてきている経緯があります。実際に、教室の中で子

どもたちは端末を使って、学校のリモートの授業に参加をさせていただいているような経緯もありますが、ここに示して頂いている 25 台の端末は、そういった意味で、各学校に配付されている端末というように読み取ってよろしいでしょうか。

事務局

はい、そのとおりでございます。

委員

ありがとうございました。もう 1 点お願いします。これは子育て支援課になるので申し訳ありませんが、18 ページのナンバー42 の公立6園について、国語教材の配付とあります。他の事業については、公立保育園の事業ですので園内で問題はないと思いますが、配付については、市内在住で、他の私立の保育園・幼稚園等に通園している子どもたちへの配付も検討していただいてもよいのではないかと思います。今年度の予算では難しいと思いますので、それについては今後の検討としていただきたいと思います。ただ他の私立の園の国語教材で重複しているということや、もうすでに定期的に購読しているようなものがあって、それと重複するという場合もありますのでそこは難しいと思いますが、配付するものについては、一律配付でよいのではないかと思います。以上です。

委員

私もいくつかあります。一つずつ質問します。1 ページのナンバー1 「やはたいぬくんこどもあいさつ運動」の訪問する学校はどのように決めているのか教えていただいてもよろしいですか。

事務局

コロナの1年目は、1番児童数の少ない学校で敷島北小学校と双葉西小学校を選びました。敷島と双葉に行ったので、2年目は竜王の中で1番児童が少ない学校へ行きました。3年目については、確か2番目に少ない児童数のところへ行きました。感染の拡大の確率がなるべく低いところということで、今年についてはまた違う方法で選びたいと思いますが、もう4校行っているの、その他の学校という形になると思います。お願いします。

委員

ありがとうございます。私もD委員さんと一緒に「ビヨンドコロナを見据え」というところがどういう方針なのか分かりにくかったので、質問させていただきました。ビヨンドコロナを見据えてということであれば、今までのように人数の多い少ないではなく、平等にということですか。

ね。ありがとうございます。

次が3ページのナンバー5の事業について、本当に純粋な疑問ですが、新規校は、消耗品としてプラス3万円が積まれているので、新規の場合ですと、どういうところにお金がかかるのか気になったので教えていただければと思いました。

事務局 新規校ですが、消耗品等々を先生方の研究に即して購入すること、書籍等を購入することが非常に多くなりますので、新規校には3万円を乗せさせていただいております。以上です。

委員 ありがとうございます。次にナンバー6についてですが、先ほどご説明いただいた講演をすでに予定されているというお話は、この5回予定されている内の1回ということですか。別ですか。

事務局 特別講演会の方で、2年に1度開催する講演会をすでに予定をさせていただいております。

委員 ありがとうございます。講座は全小中学校が対象となっているのですが、全小中学校の中の全ての先生が対象なののでしょうか。ということと、どのような講座が行われているのかということを知りたいと思います。

事務局 はい、お答えいたします。対象は全教職員を対象とさせていただいております。また昨年度ですが、教師力向上総合講座におきましては、不登校対策ということで県の相談支援課から、統括臨床心理士の先生を招いて一つ、それから都留文科大学の教授を招いて、LGBTQ多様性を学ぶということで一つ、それからALTを派遣してくださっています、ボーダーリンクさんと提携しまして、小学校の英語教育について一つ、それからICTの実践的な学びを学習するというので、2講座開かせていただきました。

委員 ありがとうございます。とてもよくわかりました。次に6ページのナンバー11で学生が子どもに学習支援をしてもらうところで、リーダーの方に謝礼があるので、リーダーの方はどんな業務をされるのかということが気になったので教えてください。

事務局 はい、お答えいたします。リーダーは、大学生にボランティアをしていただいているのですが、その大学生たちをまとめる大学生なのですが、

連絡調整も含めて行ってもらっています。

委員

ありがとうございます。もう一つ質問で9ページのナンバー23の事業の出前講座はどのような形式ですか。学校に行かれて、座学という形なのか、実地で案内ということはしないのかということをお教えください。

事務局

学校からの依頼ですが、座学もありますし、こちらから昔の道具や、遺跡から出土した土器などを持って行って説明する場合、あるいは1番多いのは、信玄堤の現地で出前講座を行うということもそれぞれの学校でありまして、行く学校で対応するようにはしております。

委員

ありがとうございます。現地を見せていただくと、全然実感が違うと思ったことがあったので、現地で行っていただくとよいと思いました。

最後「図書館活動の推進」についてですが、おそらく昨年と同じようなことを申し上げた気がするのですが、やはり中学生向けの講座がすごく少なくて、特にナンバー32の読書感想文講座あたりは、中学生向けもしていただいてもよいのではないかと思います。これは意見です。もし何か実施しない理由があるならば、お聞かせいただけたらと思います。昨年もこのお話をした時に、多分中学校は、中学校の図書館の図書が結構充実しているから、こういった市の図書館の事業ではあまり対象にしてないということをお伺いしたのですが、小学校までは、授業の一環で図書時間があって、本を借りてくることがたくさんあるのですが、中学生の子どもを見ていて、中学校の図書館から借りてきた本を読んでいるという姿を見たことがなかったので、中学生は図書館が好きな子だけに偏ってしまうというようなことが起こっているのではないかと思います。中学校の図書館で利用状況がとてもよく、たくさんの生徒が利用していることは分かっているので、ここで推進事業には入れないという事であれば納得するのですが、中学校での実際の利用状況など把握されているかということもお伺いしたいと思います。

事務局

お答えいたします。中学校の関係まで把握はしていないので、確認を試みたいと思います。

教育長

その他ご意見、ご質問はございますか。

一同

異議なし。

(4) 令和5年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会について

事務局 (資料説明)  
教育長 ご意見、ご質問はございますか。  
一 同 異議なし。

(5) 令和5年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について

事務局 (資料説明)  
教育長 ご意見、ご質問はございますか。  
一 同 異議なし。

(6) 学校給食費未納状況について

事務局 (資料説明)  
委員 この表にありますように、6～10ヶ月、昨年場合は11ヶ月払わなかったご家庭もあったけれども、国からの交付金等を活用したことで、減ったということは分かりましたが、やはり1ヶ月とか2～5ヶ月滞納している方が、前年度から継続して滞納しているというご家庭もあるのでしょうか。経済的に大変だということも一つ大きい理由だと思うのですが、そのあたりはいかがでしょうか。

事務局 ご指摘ありがとうございます。先ほどD委員さんからお話があったように継続している家庭もございます。件数的には総計182件とありますが、世帯数で言うと、左下にあります全84世帯になっていますので、やはり兄弟関係、それから継続というような形はあると思います。以上になります。

委員 このような状況もありますので、補助があった時のように、ずっと給食費無償化というようなことが進められるとすごくありがたいのではないかと思います。これは希望意見です。

教育長 その他ご意見、ご質問はございますか。  
一 同 異議なし。

(7) 令和4年度要保護・準要保護児童生徒認定申請等一覧について

事務局 (資料説明)

教育長                   ご意見、ご質問はございますか。

一 同                    異議なし。

(8) 令和5年度卒業式における児童のはかま等の着用について

教育長                   ご意見、ご質問はございますか。

一 同                    異議なし。

(9) 竜王武道館の雨漏り対応について

事務局                   (資料説明)

委 員                   箱樋が全部詰まっていて、例えば、竜王小学校の落ち葉やゴミがそこに溜まるということがよくあるのですよね。そういうことの対策で網を上にかけるとか、そんなことも考えておいた方がよいのではないかと思います。

事務局                   現在、まだ調査中ということと共に、今後どういう直しがよいのか、この箱樋の形を止めにして、左右に振り分けるということもありではないか、というような考え方も今の段階でいくつかありますので、また業者と共に、その辺の形を検討していこうと考えております。

委 員                   箱樋に泥が溜まる場合があるので、よく調べてもらったほうがよいです。

委 員                   屋根材に、サビと腐食箇所があることが写真で見えるのですが、定期的に塗装の塗り替えはやっているのですよね。

事務局                   屋根全体の塗装につきましては、調べましたが全体ということは今までなかったということです。

教育長                   その他ご意見、ご質問はございますか。

一 同                    異議なし。

(10) 5月の行事予定について

事務局                   (資料説明)

委 員                   5月25日ですが、学校訪問が竜王中学校となっていますが、先ほどいただいた資料では、「玉幡小学校<給食>」となっていますが、どちらになりますでしょうか。



事務局 大変失礼いたしました。5月25日の午前の学校訪問につきましては、玉幡小学校であります。

委員 そうしますと、玉幡小学校で給食を取って、こちらに戻ってそのまま定例教育委員会という流れになるのでしょうか。

事務局 はい、そのとおりでございます。よろしくお願いいたします。

委員 9ページにあります、「関東甲信越静市町村教委連総会及び研修会」についてですが、9～10ページで26日とあるのですが、27日も同じで2日連続になるのでしょうか。

事務局 こちらの資料に記載をしていますのは関東甲信越静市町村教委連合会から届いている開催通知ということで、26日のみの内容になります。27日につきましては、文化財関係の施設を2箇所市の方で、また別で施設研修として予定をしておりますので、それで宿泊先は川越市という内容になります。またこの詳細な行程につきましては、後日お配りさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

事務局 C委員さんがおっしゃりたいことはわかります。土曜日は関東甲信越静市町村教委連総会の研修ではないです。失礼しました。

教育長 その他ご意見、ご質問はございますか。

一同 異議なし。

○閉会

事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後3時30分